

国際ロータリー 第2620地区 2023-2024 年度ガバナー

中村 皇積

2023/10 Governor's Monthly Letter

— あと少し

ロータリー会員、ロータリーファミリーの皆さまはご存知の合言葉です
ね。

公式訪問ではあるクラブの会長が【Rotaryの一丁目一番地】
と仰っていたのが印象に残りました。

ガバナー就任に備える最大の機会、オランダでの国際協議会
のことです。会場に【鉄の肺】の実物が展示されていました。私
は、目に飛び込んできた光景を生涯忘れません。

「この装置の中で一生を過ごした方がいる」

世界で手を携え、なんとしても成し遂げたいと強く願いました。

この鉄の肺、日本に現存しているのは1台だそうです。静岡のとある病院の地下倉庫に眠っていました。ご厚意を賜り、今地
区大会2日目に展示をさせていただきます。何かを感じ取っていただく機会になれば幸いに存じます。

私たちは、世界ポリオ根絶推進計画のコアメンバーとして、ポリオ野生株の常在国アフガニスタン、パキスタンを始め、世界で経
口生ワクチンの投与を続けています。

日本での野生株による発症は1980年初頭が最後でした。また、2012年からは生後18ヶ月までの新生児に4種混合・不
活化ワクチンが注射投与されています。つまり、日本では、私たちの世界での取り組み、“Drop to zero”にはピンとこないのも
自然なことともいえます。

ですが、私たちの“あと少し”へ向けた行動は世界の子どもたち、親御さんたちが頼りにしています。

ポリオフリーは、持続可能な社会に向けた人類最大のチャレンジといえます。

今般、皆さまから古着をお寄せいただき、子どもたちにワクチンを届けるキャンペーンを展開させていただきました。皆さまがご家族
様とポリオ根絶に向けて言葉を交わされた光景が目に見えます。地区大会では、大きな成果を共にすることができそうです。

私たちは、“あと少し”で世界に希望を生み出すことができます。浜松にてお待ちしております。

国際ロータリー第2620地区
ガバナー 中村 皇積

地区幹事のつぶやき

各グループで合同奉仕が始まりました。地域のためになることを皆で考え行動する。
各クラブ、グループがビジョンを持ちやる気のある人がたくさん参加した奉仕事業。一緒に汗をかかせて頂きました。

来るべき地区大会において、ともに成果を共有出来ることを楽しみにしています。

地区幹事 岩澤秀治



2026-27 年度ガバナー (2023-24 年度ガバナーノミニー・デジグネート) 決定のお知らせ

RI 細則 12.030.3 の規定により 2023 年 7 月 8 日付で地区内各ロータリークラブに 2026-27 年度ガバナー(2023-24 年度ガバナーノミニー・デジグネート) の推薦を要請し、同 9 月 7 日をもってその受付を終了いたしました。

指名委員会が期間内に受け付けたクラブからの推薦に関し、第 2 回指名委員会を開き、推薦な使用について検討した結果、当地区 2026-27 年度ガバナーとして藤枝南 RC の若林秀典君を指名する旨の報告を受けましたので、RI 細則 12.030.5 の定めに従い、同 9 月 11 日に地区内クラブへ公表いたしました。

国際ロータリー 2620 地区ガバナー 中村皇積



【氏名】 若林 秀典 (わかばやし ひでのり) (藤枝南 RC)
【生年月日】 1956 年 (昭和 31 年) 4 月 29 日 67 歳
【現職】 若林歯科医院 院長
【最終学歴】 東京歯科大学 卒業
【職歴】 1984 年 10 月 若林歯科医院開設 (現在に至る)
【団体役員】 経歴 藤枝歯科医師会会長
静岡県歯科医師会会長会・会長
静岡県歯科医師連盟理事 他
現在 一般社団法人藤枝歯科医師会監事
藤枝市介護認定審査委員
藤枝市サッカー協会理事
静岡県立藤枝東高等学校同窓会副会長

【職業分類】 歯科医師
【ロータリー歴】
1991 年 6 月 24 日 藤枝南ロータリークラブ入会チャーターメンバー
2005~2006 年度 クラブ幹事
2010~2011 年度 クラブ会長
2022~2023 年度 公共イメージ向上委員会委員長
2023~2024 年度 公共イメージ委員会委員 (現在)
【認証】
ロータリー財団
マルチプル・ポール・ハリスフェロー / ベネファクター

秋田豪雨災害に対する義援金の御礼

2023 年 7 月 14 日から 18 日にかけて、秋田県では記録的な大雨により家屋浸水や土砂崩れなどの被害が生じました。

本災害にあたり、ロータリーとしても復興支援の活動を展開すべく、8 月 4 日被災地区 2540 地区淡路徹ガバナーから各地区に支援要請がございました。当地区内で義援金を受け付けましたところ、9 月 8 日までに 61RC から合計 2,245,073 円の義援金が寄せられました。つきましては、2540 地区災害支援本部へ 9 月 15 日に送金手配させていただきました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

米山記念奨学生期間終了式 (9 月終了者)

9 月 10 日 (土) 米山梅吉記念館にて期間終了式が行われ、右記 4 名の学生が期間終了となりました。(次号で奨学生の感想文を掲載予定です)

スミナ ウィラワンティ パタンドウングさん (富士 RC)
ヴィ ティ ゴック チンさん (三島 RC)
グエン カオ キさん (浜松中 RC)
張 恒森 (チョウ コウシン 浜松南 RC)

国際ロータリー第 2620 地区会員数 (2023 年 8 月時点)

	期首会員数	前月末会員数	当月末会員数	当月増	当月減	通算増	通算減	女性会員数
74 クラブ	2820	2874	2880	12	6	73	13	251

柿田川湧水公園清掃奉仕事業

今年も、沼津柿田川ロータリークラブが中心となって主催し、2580地区から約100名の参加者を迎える柿田川清掃奉仕活動に、我々2620地区の米山奨学生と米山学友会が参加しました。この活動は富士山の麓に広がる、地区の誇るべき柿田川湧水という美しい自然環境の元で行う奉仕活動で、米山奨学生、米山学友、青少年交換プログラム参加者、そしてロータリアンといった多様な人々が協力し、共に汗を流す素晴らしい機会です。

この活動の素晴らしさは言うまでもありませんが、今回は特に2620地区の米山学友会メンバーに焦点を当てご紹介させていただきます。

2620地区米山学友会は全国に数ある学友会から見ても常に高いレベルの活動を行っており、それは青山チャリット会長、李重楼副会長、上野佳子理事といった献身的なメンバーの支援があってこそその成果です。今回は理事の一人である篠原シャオフェイさんとのやり取りをご紹介します。彼女は今回の活動でも朝早くから集まり、奉仕活動の誘導をし、現役奨学生が作業に従事する間の荷物番を務めてくださいました。さらに、篠原さんは毎年奨学生たちだけでなく私たちロータリアンにもキャンディーや虫除けスプレー、暑さ対策のグッズを惜しげもなく提供してくれます。

その寛大さと奉仕精神に毎年深く感銘を受けるのですが、今年は思い切って予算についてお尋ねしたところ、彼女は「毎年この日のために予算を確保しています、この日は特別な日なのです！」と笑顔でお答え下さいました。これは、奨学生が成長し、学友としてロータリー活動を支えている素晴らしい事例です。ロータリー活動とは、先人ロータリアンが築いた歴史のバトンを受け継いでいるのだということ、そして私たちが今ここにいる理由を改めて認識させられる瞬間でもありました。

今年もこのような素晴らしい経験を共有できたことに感謝しています。柿田川清掃奉仕活動は、奨学生、学友、ロータリアン、地域の皆様との結びつきと協力の象徴です。今後もこのような活動を通じて、地域社会に奉仕し、共に成長していく決意を新たにします。最後に、この活動に協力してくださったすべての関係者に心から感謝申し上げます。



国際ロータリー第2620地区
米山記念奨学委員長 渡辺郁



9月2日に柿田川湧水公園清掃活動に参加しました。私とベトナム人の友達はB組に参加し、最初は草を刈る活動をみんなで協力してやりました。後は、川の中の雑草の駆除をみんなで楽しく努力しました。川の水が涼しくて気分も良くなり、何故か子供の頃の思い出が浮かびました。公園の周辺を遊び回って、みんな様と一緒に公園にピクニックしたように感じました。



浜松 RC
ジンミ ミテツ

東京の奨学生と交流しながら、奉仕活動ができる唯一無二の時間だった。同じ国の奨学生から、一度も話したことのない国の奨学生と話す機会があった嬉しかった。

去年に続き、二回目の柿田川の掃除だったが、同じく外来種を駆除する作業をしたが、去年は去年で大分除去したと思った。しかし、今年も同じぐらいに外来種が生えていた。それを見てこうして奉仕活動をすることが如何に大事であるかに気付いた。

また、柿田川という日本の自然に触れることができ、とてもフレッシュされた。暑い中の草取りが終わった後、川に入ってする作業は川が与えてくれる恵みがどういふものか分かった。この自然をいつまでも大切にしていきたいと思った。



浜松ハーモニー RC
チェ ジュンソン

柿田川湧水公園清掃奉仕事業 2

ロータリークラブに参加してから、数々の活動をメンバーとともに体験し、深い交流を持つことができました。特に最近、富士山柿田川でのボランティア活動は、私にとって印象的でした。

今回の活動の目的は、柿田川の周囲の森林にある外来の雑草や川の中の外来植物を取り除くことでした。これはそれほど大変な仕事ではありませんでしたが、メンバーと共に自然を守るための活動に参加することは、とても意義があると感じました。この場所は日本の自然遺産であるだけでなく、世界の貴重な遺産でもあります。私たちの小さな努力が、その保護と継続に貢献することを願っています。

この活動を通じて、日本の自然環境への理解と尊重が深まり、クラブメンバーとの友情と協力をより大切に思うようになりました。将来的にも、より多くの意義のある活動に参加し、皆さんと一緒に美しい世界のために努力していきたいと思っています。



浜松志耀 RC
リコン

9月2日に柿田川公園でロータリー米山ファミリーと一緒に掃除奉仕活動に参加できて、本当に素晴らしい経験でした。柿田川公園は静岡県の自慢であり、小さな貢献しかできなかったかもしれませんが、社会貢献の一環として参加できたことを誇りに思います。特に、9月2日は自分の国のベトナムの国慶節でもあり、国際社会のために有意義な奉仕活動ができて、心の底から嬉しく思っています。

この活動を通じて、他の地域のロータリアンや学友、そして現役の奨学生と交流できたことは、非常に素晴らしい機会でした。一緒に川に入り、草を取り除いたり、公園内の展望台に行ってみ学したりすることで、楽しい時間を過ごすことができました。美味しい富士山の湧き水を飲んだとき、環境をもっと守らなければならないという考えが湧き上がりました。

この活動を通じて、自然環境の大切さを改めて感じさせられました。環境保護は私たちの共同責任であり、今後も積極的に参加して、地域社会に貢献していきたいと思っています。どうもありがとうございました。



藤枝 RC
ゲン ハイリン

私は初めてロータリーの奉仕活動に参加して、楽しかったです。この活動では、南アメリカの外来植物であるノハカタラクサの除去作業と水草の除去作業を行いました。その経験から、自然環境を守るための貢献が重要であることを感じました。

まず、最初奉仕活動に参加したとき、少し緊張しました。しかし、ロータリークラブの奨学生たちと協力してノハカタラクサを除去する作業を始めると、自然の中での作業の楽しさと充実感が広がってきました。

特に印象的だったのは、ノハカタラクサという外来植物が増えすぎると、伝統的な植物たちの生育を妨げ、生態系に悪影響を及ぼす可能性があることを実感しました。そのため、自然のバランスを保つためには、このような外来植物の除去が必要であることを理解しました。

また、川で水草を取り除くことも特別な体験でした。透明な水の中に魚や水草が見えました。水の力と自然の脆弱性を感じました。それに、ロータリークラブの仲間たちと協力することで、奉仕活動の楽しさも体験しました。一緒に作業することで、新しい友達を作り、共通の目標に向かって努力する喜びを分かち合いました。

この奉仕活動を通じて、私は自然とのつながりをより深める機会を得ました。私たちがやったことは小さな一部かもしれませんが、柿田川公園の環境に意味があると考えました。



三島 RC
ソウ ショウヨク

三島ロータリークラブに所属している奨学生のヴィ ティ ゴック チンと申します。9月2日の柿田川湧水公園清掃奉仕活動に参加しました。奉仕活動についての感想を述べたいと思います。

まず、長い間、会えない他の奨学生やロータリアンの方々と再会できました。さらに、最初は、参加者は地区の奨学生やロータリアンの方々だけだと思いますが、東京から来る奨学生も一緒に参加したので、皆と楽しく話して、草を抜きました。清掃活動ですが、大変なことではありません。他の方と協力し、川を綺麗にし、交流ができて有意義な時間だと思います。

また、清掃奉仕活動を通じて環境を守るという意識が高まりました。美しい川を見て、永続的に綺麗であり続けてほしいです。自然環境を守ることが私たちの利益につながるという認識を持ち、自分にできることは何かを考える必要があります。

柿田川湧水公園清掃奉仕活動に参加して本当によかったです。今後も積極的に奉仕活動に参加したいです。



三島 RC
ヴィ ティ ゴック チン

柿田川湧水公園清掃奉仕事業 3

初めて地元の柿田川公園の清掃活動に手伝いに来ました。普段入れないところから冷たい水に入り、友達と会話しながら、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。また、自然、綺麗な景色を守りたいという気持ちから実際に一步を踏み出して、環境保護への意識はさらに一層高まりました。暑い中にも関わらず、皆様が全員力を合わせて、草刈りや川のゴミ撤去作業など無事に完成しました。このような活動に続くと、地域の環境改善さらに地球温暖化対策にも繋がられるでしょうと期待しています。千里の道も一歩から、身近な細かくことから少しずつ環境保護に貢献していきたいと思えます。例えば、節電を心がけるよう、省エネ商品を使い、限られている資源を大切に使いましょう。

最後になりますが、ご一緒に活動に参加できたことを心から大変感謝申し上げます。
これからも何卒よろしくお願い申し上げます。



伊東西 RC
キユ エイキョウ

柿田川の奉仕活動に参加して山梨や静岡の米山記念奨学金生だけでなく沖縄から来た奨学金生も活動に参加していることがびっくりしました。あと、毎年奉仕活動に参加しているロータリアンや20年も前に奨学金生だった先輩たちとお話できて私も毎年参加したいと思えました。

冷たい川の中に仲間たちと一緒に草を取った瞬間とっても楽しかったです。



甲府 RC
ギメマズ

清掃を行われていた日は山梨の方はもうほぼ秋の模様ですが、静岡に着いたとたんに、すぐ夏に戻り、暑い気温の中でロータリアン、米山委員長、奨学生たちと外来植物の駆逐を努めていました。

そして、今回の奉仕活動を通じて、日本社会における環境問題を認識した上に、人と人のつながりをより感じました。

奉仕活動の参加者が多いため、ボランティアたちは三つのグループに分けられ、少数の作業服を共有し、作業終了したグループから次のグループに渡す形で、スムーズに清掃活動を成し遂げました。

したがって、このような仲間の力を信じ、つながりを重視し、有数の資源をシェアしながら、次から次の奉仕精神こそローターが掲げている精神ではないかと感じました。



大月 RC
リカツ

米山記念奨学生として、柿田川湧水公園清掃奉仕活動には初めての参加でしたが、地域社会に貢献できる以外、世界各地からの奨学生・各地区のロータリアンの笑顔や活力が見えて、私自身もパワーをいっぱいいただきました。大きな社会の前に、一人の力は小さくても、周りの人と手を繋いでいっしょにやれば、きっと良い結果が出ると信じています。そして、地域の住民たちにもよい影響が与えられれば、平和が訪れます。

また、人生のなかで悲しいことがあれば、楽しいこともあります。今回の奉仕活動のように、有意義な集まりで楽しい思い出は、戦争や災害が多発している不穏な国際社会において、生活や仕事に不安になりやすい人にとつての一つの慰みになるかもしれません。さらに、奉仕活動の中での草刈りや川遊びといった自然に親しむことで、時間や物事に対する感覚が一変し、心が落ち着いた感じがしました。遙か遠い昔から、人間は自然に恵まれているため、私たちはこれからも経済成長を図ると同時に、自然環境を守らなければならないと思っております。



都留 RC
シャシセイ

9月2日、柿田川公園にて掃除奉仕を手伝いました。暑い中、自分の力と他の方々の力を借りて、公園内にある外来種草を取り除くことができました。

この機会に、地区内のカウンセラーやロータリアン、奨学生だけでなく、他の地区からも参加して、一緒に作業しながらコミュニケーションを取り交流できたことが素晴らしかったです。

今回のような奉仕活動に参加することで、少しでも自分の力で社会に貢献できたらと思っています。

次回も、地域の奉仕活動に参加し、地元の方々と交流しながら社会貢献につながる活動を継続していきたいと思えます。



甲府北 RC
グエン ドアン チュン ヒエウ

柿田川湧水公園清掃奉仕事業 4

今回柿田川湧水公園清掃奉仕事業に参加させていただきました。柿田川湧水公園で、道路わきの草取ったり、外来種除去作業したり、公園も見学することができて、大変有意義な体験した。

印象的なのは、外来種除去作業でした。外来種の侵入により、在来種が絶滅の危機に瀕していることが、教科書ではなく、実際に目でみて、分かりました。環境のために、頑張って取ろうと思って、いつの間にか袋の中に外来植物いっぱい入れました。二人が1グループでしたが、外来植物が入っている袋が重すぎて、二人で持って帰れなく、手伝ってくれた人がいて、ようやく雑草ゴミ集め場所に帰って、よかったです。

暑いですが、涼しい川の中、奨学生たちと望月カウンセラーさんと一緒に作業をしたり、きれいな湧き水や公園の景色を見たり、とても楽しかったです。短い時間ですが、人だけではなく、地球の生き物全部大切にす気持ち、環境を守ろうという気持ちや奉仕活動の大切さを学びました。



甲府西 RC
リジャケン

川の掃除について聞いて楽しみにしていました。普通に生活していれば全然チャンスがないことだから楽しみにしていました。暑い日でしたが川の中に入ると足から冷たい水で気持ちがよかったです。また、久しぶりにカウンセラーと二人でゆっくり話すことができ、いい時間を過ごしました。往復で5時間ぐらい車の中に二人でいたのもっと深く関係を築けると感じました。その上、帰りに一緒に温泉に入って体がスッキリしました。また、カウンセラーの実家で作ったすごく美味しい葡萄も頂いていて愛に包まれた一日でした。



甲府中央 RC
ハグワスレンノミダリ

柿田川公園での奉仕活動に参加する機会があり、とても素晴らしい経験をしました。

まず、この奉仕活動に参加することで、ほかの地区のロータリー奨学生や学友と出会うことができました。また、公園の綺麗に作業する機会もありました。地域のために自分関わった仕事が形になることは、とても充実感を感じることができました。これからも地域の公共スペースを美しく保つために、奉仕活動に積極的に参加したいと思いました。

さらに、この奉仕活動は理想的なものであると感じました。このような理想的な奉仕活動に関わり続けることで、地域や社会のために貢献していきたいと考えています。

柿田川公園での奉仕活動への参加は、私にとって貴重な経験でした。さまざまな人々との出会いや公園の美化作業を通じて、地域や社会への奉仕の重要性を再確認することができました。これからも積極的に参加し、地域の発展に貢献していきたいと思います。



山梨 RC
ルオン ティ ゴック

2023年9月2日に、私は奨学生の李若源さんと一緒に甲府西ロータリークラブのロータリアンの方の車に乗せて、柿田川湧水地に向かいました。去年のこの時期に、私は一時帰国したので、今年度は初めて柿田川清掃活動に参加しました。徐々に、2620地区の奨学生の仲間たちと学友会の方に会えて大変うれしく思います。柿田川湧水地の水はすべて富士山からの地下水が湧き出して、水質が清くて涼しく、炎天下の清掃作業は予想した方より楽しかったと思います。今回の清掃活動に通じて、大自然の美しさを体験できて、私たちの手で自然環境を守る意識を高めました。



笛吹 RC
オウヒボン

